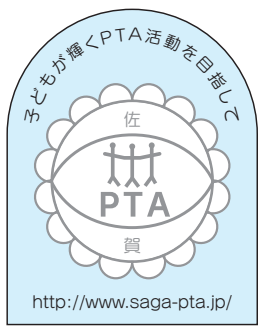




発行所
佐賀市与賀町 1-24
佐賀県PTA連合会
☎0952-22276
印刷 佐賀印刷社

発行責任者
会長 西岡 豊

語り合おう！
「家庭の日」
(毎月第二日曜日)



お兄さん お姉さん よろしくお願ひします



多久市立中央小学校
秋永 一姫

わたしはいちねんせいになつたら、おんどくとけいさんドリルをがんばりたいです。それからいちりんしゃをするのがたのしみです。



神埼市立千代田東部小学校
永原 未遙

いちねんせいになつたら、おべんきょうや、おもだちとあそぶのがたのしみです。おにいちゃんとかうにいけるのがうれしいです。



有田町立大山小学校
坂井 節

いちねんせいになつたら、やすみじかんにともだちとあそぶのがたのしみです。それからほんをたくさんかりてよみたいですよ。



白石町立白石小学校
内田 崇太

「ねんせいになつたら、べんきょうやけんどうをがんばりたいです。そしておとうとにおしえてあげたいです。



唐津市立入野小学校
井上 悠

一年生になつたら勉強をがんばります。お友達もたくさん作っていっぱい遊びたいです。お姉ちゃんと一緒に学校に行けるのも楽しみです。



みやき町立三根東小学校
大石 健人

おねえちゃんとおにいちゃんといっしょにがっこうにいてうれいす。しゅくだいもがんばっています。うんどうかいとえんそくがたのしみだ。



嬉野市立嬉野小学校
小池 梨紗

「ねんせいになつたら、べんきょうやうんどうをがんばります。それから、おともだちとたのしくあそびたいです。きゅうしゅくもたのしみです。



基山町立基山小学校
鶴田 望美

いちねんせいになつたら、たくさんおともだちをつくりたいです。みんな、ながよくしてください。はずかしがりやだけども、よろしくね。



佐賀市立神野小学校
桑原 さや

一年生になつたらおともだちをいっぱいつくってあそびたいです。だいきなほんをいっぱいよみたいす。おともだちと学校にいけるのがたのしみです。



鹿島市立浜小学校
森田 愛

いちねんせいになつたら、お兄ちゃんお姉ちゃんと学校に行くのが楽しみです。おべんきょうをがんばります。おともだちもたくさんつくりたいです。



武雄市立山内西小学校
坂口 紘也

いちねんせいになつたら、はやねはやおきをがんばりたいです。がっこうのうんどうじょうでサッカーをしたりゆうぐでたくさんあそんだりしたいです。



伊万里市立二里小学校
前田百合華

四月からピアノをならつて、おおきくなつたらピアノのせんせいになれるようにがんばります。しゅくだいやおんどくもがんばりたいです。



小城市立芦刈小学校
久保 杏那

いちねんせいになつたら、パパからかかってもらったランドセルをせおつて、おねえちゃんといっしょに、あしかりしよつがっこうにいけます。

この春、子どもたちは、新しい年が始まり、新しい教室、先生、友達に出会い、希望に胸を膨らませていることと思います。

私は、三月までPTA会長を務め、当初「深めよう！家庭・学校・地域の絆」を活動目標に掲げました。子どもたちに「興味」をもつ、学校に「興味」をもつ、ついでに地域のことに「興味」をもつ。そんなことを感じられるPTA活動であればと願いを込めたわけです。

マザーテレサが初めて日本を訪れたとき、その繁栄ぶりと豊かさに驚きながらも、同時に精神的にも豊かであることを願ってこんな言葉を残したそうです。「愛の反対は憎しみではなくて、無関心なのです。憎む対象にすらならない無関心なのです。」

ここ数年、全国的に「いじめ」の問題が報道されていますが、実際に私たちは子どもたちのことを知らないのではないだろうか？と思っています。異論はあると思いますが、「いじめ」については、子どもたちの社会に必ず存在するものであるという認識のもと学校、PTAが一体となって取り組みました。本校PTAにおいても、活動にかける時間は人それぞれでしたが、子どもたちや学校に目も向けてもらうよう親子がふれあえる活動を会員尾の皆さんが力を合わせて行なって頂きました。思うに、PTA活動とは、子どもたちのため、未来のために協働する地域づくりであると思います。

山内東小P 萩巻 一寿

ランドセル

入学おめでとう

あなたの笑顔が栄養剤



みやき町立北茂安中学校P
仁戸田裕美

中学校入学おめでとう。早く大きくなってほしい。けれどゆっくり成長してほしい。親としてそんな思いが続く三年間になると思います。クラブ活動も始まり勉強も難しくなってきましたね。目上の方への言葉使いや話し方・接し方、中学校は社会へ出る為の基礎作りの場だと考えています。自分で考えて行動する事など自律も鍛えて下さい。また学校までの遠い道のりも地域サポーターさんの善意により安全に通学出来ているのです。周りの方々へ感謝の心を忘れないで下さい。沢山の友達と楽しんで中学校生活を充実させてほしいと願っています。



多市立多東部中学校P
本山 憲一

新中学生のみさん入学おめでとうございます。真新しい制服を身にまとい、中学校生活がスタートしていると思います。あなた方の少し先輩としてアドバイスを送ります。孔子の言葉に「甞にして秀でざる者あり」という言葉があります。せっかく芽が出て成長しない人もいるので努力しようという意味です。あなた方は、まだ小さな芽が出たばかり。どんな花を咲かせるかは今後のあなた方の努力次第です。三年間しかない中学生生活で勉強に部活に、いろんなことに挑戦し努力してください。応援しています。



唐津市立厳木中学校P
下村 忠生

中学校入学おめでとうございます。期待と不安の中で中学生生活がスタートしたことでしょう。皆さんには、この中学校生活で新しいことや珍しいことに興味を持ち、勇気を持って多くのことに挑戦し、達成できるまで努力し続ける人になってもらいたいと思います。皆さんには、先生方、保護者、そして友人がいます。もし迷ったり、辛くなったりした時は、周りを見て相談してみてください。必ず前に進む勇気が出て、成長し続けられる力が湧いてくると思います。大きな夢を抱き、その夢の実現へ向けがんばってください。応援しています。



有田町立西有田中学校P
木寺 広恵

中学入学おめでとうございませう。今は期待と不安で一杯ではないでしょうか。以前、「十人の人と知り合えば自分の視野が十倍広がる。百人の人と知り合えば百倍に広がる」と教えられました。中学生活ではたくさんの先生方や新しい友達・先輩との出会いがあります。その人と縁があつて巡り会うのですから、どうぞその出会いを大切にしてください。それから新しい事に挑戦する一歩ふみ出す勇気を持つてください。きっと「新しい自分」に出会えると思います。良き出会いがたくさん待っています。応援しています！



白石町立有明中学校P
森 美貴子

中学入学おめでとうございませう。息子も誕生からこれまで、家族・友達・学校や剣道の先生方の愛情に包まれてたくましく成長したことを、母として本当に嬉しく思います。みなさんは中学一年生になって、一歩ずつ大人に近づく大切なスタート地点に立っているところですね。目標は高く！そして、それぞれの目標に近づこう自分を鍛えて下さい。これからは、色々と思い悩むことやうまくいかないこともあるでしょう。でもマイナスに考えないで、現実を前向きに受けとめ、はずんで中学生活を送ってください。私たち大人はいつでも見守っていますよ。



嬉野市立嬉野中学校P
福田 正文

自宅から約三キロの道程を自転車通学する娘。小学校は歩いて五分も掛からなかったのに、通学だけでも身を持って中学校の大変さを感じていることだと思います。中学校は、教科も増え、各教科の内容が難しくなり、教科で先生も変わる等、小学校とは全く違った勉強になります。勿論部活も小学校の頃と違ってほぼ毎日練習があります。でも、どうか、マイペースでいいから笑顔で頑張ってください。あなたの笑顔が一番の栄養剤になる父です。友達も沢山作ってください。あなたの人生がより充実します。最後に、中学校入学おめでとう。



小城市立牛津中学校
國司 昂生

ぼくは、早く中学校へ行きたいと思っていますが、不安もあります。それは、新しい友達についてです。

ぼくが行っていた砥川小学校は、一年一クラスしかなく、人数も少なめで、六年生は十七人でした。しかし、牛津小学校からは六十人ほど来るので、同じ学年の人は、とても増えます。なので、その新しい六十人ほどの人と、うまくやっていけるかが心配です。

新しくスタートする部活動や、今まで以上に難易度の増す勉強を両立して、新しい仲間達と楽しい中学校生活をがんばりたいと思います。



鹿島市立東部中学校
松尾 愛璃

私は、中学校に入学したら吹奏楽部に入部したいと思っています。どんな楽器になるのだろうか、上手にできるのだろうか、新しい友達ができるのだろうか、期待と不安でいっぱいなんです。そしてもう一つ、中学校ではテストの結果が順位で出ます。新しい教科が始まったりして、苦手な教科が増えてくると思います。だけどそれに負けないようにがんばって良い成績を取りたいです。

中学校は小学校とはちがいたった三年間しかありません。だから一日一日を大切に、勉強と部活が両立できるように一生懸命がんばっていきます。



武雄市立武雄北中学校
犬塚 万稀

私は、中学校になってはじめてがんばりたいことは、友達作りです。小学校は一クラスで六年間同じ友達と過ごしてきました。中学校では、若木小のみなどと一緒になるので、二つのクラスに分かれます。不安もありますが、六年間一緒に過ごしてきた友達がいるから安心です。笑顔を忘れず、自分から声をかけていきたいと思っています。中学校でも、小学校をこえる明るく元気な仲のよいクラスになればいいなと思います。そして、無理をせず、友達と支え合いながら、一歩ずつ目標に向かっていけたらいいなと思います。

私は、現在バトミントンのクラブチームに入っているので中学校でもバトミントン部に入部するつもりです。でも、鳥栖中学校にはバトミントン部には現在男子はいないそうです。だから同じクラブの友達に「一緒に入ろうよ」と誘っています。



鳥栖市立鳥栖中学校
森川 翔

僕は、小学校と違い、ちゃんとしていけるか心配です。小学校の先生から「中学校では最初と同じ学力でも自分で努力しないと途中で差が出てくる」と言われたのがんばろうと思っています。

今までの鳥栖小の友達や新しく出会う鳥栖小の人とも友達になっていろんな経験をしたいと思っています。でも、やっぱり不安と期待でドキドキしています。



伊万里市立国見中学校
吉永 陸人

中学生になるのは、少し不安もありましたが、楽しさもたくさんありました。また、目標もあります。

二つ目は、部活動でソフトテニス部に入り、頑張ることです。私は、小学校三年生の時から少年野球をしていましたが、お父さんがテニスの指導をしていたので、六年生の夏からテニスを始めました。部活動では、きつい事や悔しいこと色々あると思いますが、三年間みんなと最後までしっかりと頑張りたいと思っています。



佐賀市立城東中学校
坂本 樹奈

中学校の頃から習っているチアリーディングも続けようと思っているの、いそがしくなると思うけど習い事、部活、勉強も両立していきたいと思っています。

中学校には他の学校から生徒が集まってくるので、気の合いそうな人にはどんどん話しかけていき友達をたくさん作りたいと思います。将来美容師になりたいです。皆さんの髪をかわいくアレンジしたいと思っています。中学校でもたくさん楽しい思い出を作りたいと思います。



神埼市立千代田中学校
千尋 泉

私の中学校での目標は、勉強と部活を両立することです。中学校では、小学校より勉強が難しくなると思いますが、がんばって百点満点目指します。

中学校は、三年間しかありませんが、友だちもたくさんつくって、勉強も部活も頑張りたいです。楽しい中学校生活を送りたいと思います。

言葉でつなげよう、みんなのきもち 「いじめ防止標語コンテスト」 入賞作品発表

たくさんのご応募ありがとうございました。応募総数19,188作品(149校)

最優秀賞

いじめ見た 自分に置きかえ 考えた

(佐賀市立神野小学校4年 福永 桃子さん)

“先生!” 心のヤミにも 目を向けて!

(伊万里市立滝野中学校2年 平川 雄輝さん)



小学校の部				
優秀賞	佐賀市立若楠小学校	一人ひとり 個性があって 世界が輝く バカにしないで	6年	坂本 栞
優秀賞	鳥栖市立鳥栖小学校	いじめない・ほくがここに・きめたこと	2年	川原 竜銅
PTA推薦賞	佐賀市立高木瀬小学校	みんながね いじめ0で えがお〇	2年	飯田 真央
PTA推薦賞	佐賀市立東与賀小学校	きになるな。こそこそばなし、わたしのこと?	1年	上瀧 楓華
中学校の部				
優秀賞	鹿島市立西部中学校	「いじめダメ」口先だけじゃ 変わらない	1年	大塚しおり
優秀賞	鹿島市立西部中学校	助けてと 言えた自分に 大きな拍手	2年	宮崎 祐里
PTA推薦賞	佐賀市立成章中学校	いじめられる側より いじめる側の異変にきづこう	3年	堤 優華
PTA推薦賞	基山町立基山中学校	いじめれば 心の花は 散るばかり	3年	村山 海都

第34回県PTA新聞コンクール審査講評



佐賀新聞社取締役編集局長 富吉 賢太郎

今回は小学五十七校、中学二十六校から応募がありました。第一次審査で小学校、中学校それぞれ十校に絞り、第二次審査は県Pの役員ら二十人それぞれの視点で審査、受賞校が決まりました。

寄せられた新聞は、どれをとってもそれぞれ学校の個性が輝き地域の特色も見え、さらには広報部員の意気込みが伝わるものばかりでした。楽しかった運動会や文化祭、体験学習や修学旅行。そして入学式や卒業式など記念日を特集したものなど、内容やレイアウトにも工夫がみられました。

また、卒業生一人ひとりが自筆で思い出や、これからの夢や希望を書いたものなど手作りの感の伝わる新聞が目立ちました。一方で、子どもたちの周辺ではいろんな課題が山積みしております。学力や食育、いじめや不登校の問題など。応募のあった新聞の中には、単なる行事報告だけではなく、さまざまな課題に対するアンケートや検証記事

「独自の視点」「学校広報としてのメッセージ性」「読みやすい工夫」などを念頭に、これからのPTA新聞づくりを楽しんでほしいと願っています。



おめでとうございます

小学校の部

最優秀賞 「興亜山」 西川登小育
 優秀賞 「フッベル」 鳥栖小P
 「やまびこ」 西部小育(多久)
 「ふれ愛」 波多津東小育
努力賞 「あおがし」 相知小育
 「兵庫の里」 兵庫小P
 「つくしんぼ」 三根東小P
 「しおかせ」 佐志小P
 「古城」 北鹿島小P
 「しおかせ」 黒川小育

中学校の部

最優秀賞 「セイブ」 西部中P(鹿島)
 優秀賞 「ほのほの」 多久中P
 「椎の子」 塩田中P
努力賞 「さずな」 小城中育
 「噴水のほとり」 伊万里中P

お詫びと訂正

平成二十五年二・三月号一面に記載してありました「将来の夢・希望」の学校名に誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

(誤) 中原中学校 ↓ (正) 中原小学校

募金袋 心のきずな61キャンペーン

～守ろう 子どもたちの笑顔と未来～

全額目標金額 **9億5千万円**

募金期間 **平成24年～28年**

毎月 **5/7～5/31**

目標金額を上回った場合は、次の全額にも活用されます。

被災地の子どもたちの教育環境改善に対する支援

被災地の子どもたちの心のケアに対する支援

社団法人日本PTA全国協議会

〒107-0052 東京都港区赤坂7-5-38 TEL:03-5543-7731

第58回九州ブロックPTA研究大会 おきなわ大会

平成25年10月26日(土) 分科会
27日(日) 全体会

育もう! 美しい心 磨こう! じんぶん

～子どもは未来を担う宝～

【会場】 アイゴ

【会場】 伊万里

主催 社団法人日本PTA全国協議会 九州ブロックPTA協議会

〒900-0002 那覇市港2-26-27

TEL:098-867-3552 FAX:098-867-0309

del-ken@ptanet.or.jp

第61回日本PTA全国研究大会

第69回 東海北陸ブロックPTA研究大会

みえ大会

8月23日(土) 8月24日(日)

主催 社団法人日本PTA全国協議会 東海北陸ブロックPTA協議会 三重県PTA連合会

〒510-0001 三重県津市三宮 三宮町内務所教育委員会 三宮町内務所

TEL:077-442-1111 FAX:077-442-1112

http://www.mie-pta.com/61/index.html

子育て応援メッセージ 「子育ていちばん！」

・あいさつ習慣 日々努力
・家族の絆は 日々食育
・親子でがまん 日々前進

・言葉・しぐさで 日々反省
・子育て楽しみ 日々発見

我が家の二人の子どもは、剣道を習っていますが、次男は年度小学校入学と同時に地元少年剣道クラブに入りました。そして、卒業を迎えるまでの六年間は、親子共々剣道の稽古とオバーラップする六年間でした。試合に出ることができるようになると、「頑張って勝って！」と願うのが正直な気持ちで、試合の度に勝敗に一喜一憂したものでした。

そんな中で剣道クラブの先生から、「打って反省、打たれて感謝」という言葉を教わりました。相手から仮に一本取っても反省点を見つけてさらに努力をしよう。逆に一本取られても弱点を教えてもらったことに感謝しようというのだと思えます。勝っても負けても相手から学ぶ姿勢が大切だということ。
まだまだ子育ては続きますが、兄弟共にそういった素直な心で成長してくれる様、親として見守っていききたいと思えます。

神埼市立千代田西部小 P

中村 直美

子育て、すごく楽しいことを母親としてさせてもらっています。「子どもたち三人、身体も心も大きく成長していく段階を、一緒に過ごせていることが、幸せだなと思います。何事も大きく大きくなることはなく、それぞれに悩み葛藤がありました。親として一緒に寄り添ってしっかり向き合ってきました。その一つ一つが、成長するために必要なもの、無駄ではなかったと思います。大人のものさしでは、子どもたちの姿は、見えません。あたり前が、あたり前ではない、たくさんのお話を子どもたちに教えてもらいました。子どもを信じてこれからは、今しかない一瞬一瞬を大事にして過ごしていきたいと思えます。PTAの役員を通して、特に思うのは、自分の子どもばかりではなく他の子どもたちとの関わりも大切にしたい。声をかけたりあたたかい目で地域の子どもたちも見守っていききたいと思っています。

有田町立有田中学校 P

島田 裕子

西郷小学校のPTA活動

神埼市立西郷小 P
会長 中村 芳弘

西郷小学校は、神埼市の北西に位置し佐賀市と隣合わせの旧西郷村から開校百四年の歴史ある小学校です。

西郷校区には、大蛇伝説からなる地名があり、その昔大蛇を退治した場所「蛇取橋」の横に西郷小学校があります。

PTA活動の取り組みとして執行部、広報活動部、福祉厚生部、成人教育部、母親活動部、父親活動部、学年学級部の7部門で構成しています。PTA活動は、各部門での主催による活動があり、活動の一つとして、成人教育部による家庭教育学級があり、講師の先生をお呼びして全学年保護者対象の講演があります。また、福祉厚生部による愛校バザーがあります。授業参観と同日に行い、バザーでは地域の方々も参加し、五年生は毎年恒例のもちつき体験をしています。もちつき体験で使用するもち米は、五年生が自分達で育てたもち米を使用しています。このもち米もバザーで販売するなどの活動を行う事で地域の方々の交流を深めています。

私達PTAは、地域の皆様方とPTA活動を通じ学ぶ事が多くありました。歴史や子育ての悩みはもとより様々な事を、お互いが助け合い励まし合う事で、



私達と地域、本校PTA活動を通じて社会貢献にも役立てていければと思っています。本校PTAの今後も活動を続



け、今まで同様、地域の皆様と連携し子どもたちが楽しく過ごせる事を願っています。

特色ある単Pの活動

～神埼地区・西松浦郡編～ Vol.24

伝統文化部による やきもの展
有田町立有田小 P
会長 諸隈 洋介

有田の長い歴史の中で育まれた伝統や文化を伝える一環として始まった有田小学校ならではの取り組みが、今年で十回目の節目となる全学年による磁器の焼物づくりとやきもの展です。各学年ごとに制作テーマを決めてから制作を始めて夏休みま



での間に生地作りを仕上げます。木べらや陶器用のカンナなどの道具を使いながら作陶し、とてもユニークで独創的な発想や個性溢れる作品も多くて驚かされたり感心したり。素焼をした後、二期に彩色や絵付けが施され、釉薬をかけて冬休みまでに一三〇〇℃の高温で焼成されて完成します。

二月に「有田小学校やきもの展」を開催し、審査の上、各賞の発表と表彰、審査委員長による講演、特別講演を行います。講演では、「磁器をこまで作れるのは有田ならでは」といった感嘆の声や「余白を生かした作品作りを目指したらもっと完成度が高くなる」といった、まるで公募展のような高度な意見を頂いたりしたのもしい限りです。

審査会後、体育館で保護者や地域の方々へのお披露目となりますが、子どもたちは自分の作品を沢山の人の見ってもらい、喜びもひとしおのようで、生れ育った有田の伝統承継されてきた職人の技や文化を肌で感じているようです。

佐賀県PTA連合会推薦 小中学生総合保障制度(こども総合保険)に多数のお申込みを頂きまして誠にありがとうございました。

- 平成25年度新規加入の申込受付は4月26日(金)をもちまして終了いたしました。
- 平成25年度新規加入の加入者証は、以下の通り郵送にてお届け致します。

◆新1年生先行・第1次:5月中旬 ◆第2次:6月中旬

各PTAの皆様にはご協力賜りまして厚く御礼申し上げます。

※保障制度の詳細につきましては、取扱代理店にお問合せください。

- 制度に関するお問合せ先:佐賀県PTA連合会保障制度事務局(取扱代理店:株式会社コーリン)0120-228-553 月～金 AM9時～PM5時(土・日・祝日、年末年始を除く)
- 制度引受保険会社:AIU損害保険株式会社 東京海上日動火災保険株式会社 株式会社損害保険ジャパン

2013年2月現在の内容です。承認番号:「A-000367」 2014-04

